

大人向け

「1979年以降、東ドイツには2万人のモザンビーク人が住んでいた」東独は1990年に西独に編入されて消滅するから、わずか10年の話だ。10年で2万人。おなじ社会主義の兄弟国へ、理想と豊かさを求めて移民した人々。彼、彼女らにはどんな運命が待っていたのだろうか？ 三人の視点人物を通して活写されるその半生は「結びつきも、怒りもなく、文化のはざままで、ゆらめく」。

(政治/歴史/グラフィックノベル)

—— 酒寄進一 和光大学教授、ドイツ文学翻訳家



はじめての海外文学 vol.5



推薦者

酒寄進一さん 和光大学教授、ドイツ文学翻訳家

最近の訳書:『刑罰』『犯罪』『罪悪』(いずれもフェルディナント・フォン・シーラッハ、東京創元社)、『悪しき狼』(ネレ・ノイハウス、東京創元社)、『乗客ナンバー23の消失』『座席ナンバー7Aの恐怖』(いずれもセバスチャン・フィツェック、文藝春秋)。

『マッドジャーマンズ ドイツ移民物語』  
ビルギット・ヴァイエ 著  
山口侑紀 訳  
花伝社

大人向け

「1979年以降、東ドイツには2万人のモザンビーク人が住んでいた」東独は1990年に西独に編入されて消滅するから、わずか10年の話だ。10年で2万人。おなじ社会主義の兄弟国へ、理想と豊かさを求めて移民した人々。彼、彼女らにはどんな運命が待っていたのだろうか？ 三人の視点人物を通して活写されるその半生は「結びつきも、怒りもなく、文化のはざままで、ゆらめく」。

(政治/歴史/グラフィックノベル)

—— 酒寄進一 和光大学教授、ドイツ文学翻訳家



はじめての海外文学 vol.5



推薦者

酒寄進一さん 和光大学教授、ドイツ文学翻訳家

最近の訳書:『刑罰』『犯罪』『罪悪』(いずれもフェルディナント・フォン・シーラッハ、東京創元社)、『悪しき狼』(ネレ・ノイハウス、東京創元社)、『乗客ナンバー23の消失』『座席ナンバー7Aの恐怖』(いずれもセバスチャン・フィツェック、文藝春秋)。

『マッドジャーマンズ ドイツ移民物語』  
ビルギット・ヴァイエ 著  
山口侑紀 訳  
花伝社

大人向け

「1979年以降、東ドイツには2万人のモザンビーク人が住んでいた」東独は1990年に西独に編入されて消滅するから、わずか10年の話だ。10年で2万人。おなじ社会主義の兄弟国へ、理想と豊かさを求めて移民した人々。彼、彼女らにはどんな運命が待っていたのだろうか？ 三人の視点人物を通して活写されるその半生は「結びつきも、怒りもなく、文化のはざままで、ゆらめく」。

(政治/歴史/グラフィックノベル)

—— 酒寄進一 和光大学教授、ドイツ文学翻訳家



はじめての海外文学 vol.5



推薦者

酒寄進一さん 和光大学教授、ドイツ文学翻訳家

最近の訳書:『刑罰』『犯罪』『罪悪』(いずれもフェルディナント・フォン・シーラッハ、東京創元社)、『悪しき狼』(ネレ・ノイハウス、東京創元社)、『乗客ナンバー23の消失』『座席ナンバー7Aの恐怖』(いずれもセバスチャン・フィツェック、文藝春秋)。

『マッドジャーマンズ ドイツ移民物語』  
ビルギット・ヴァイエ 著  
山口侑紀 訳  
花伝社

大人向け

「1979年以降、東ドイツには2万人のモザンビーク人が住んでいた」東独は1990年に西独に編入されて消滅するから、わずか10年の話だ。10年で2万人。おなじ社会主義の兄弟国へ、理想と豊かさを求めて移民した人々。彼、彼女らにはどんな運命が待っていたのだろうか？ 三人の視点人物を通して活写されるその半生は「結びつきも、怒りもなく、文化のはざままで、ゆらめく」。

(政治/歴史/グラフィックノベル)

—— 酒寄進一 和光大学教授、ドイツ文学翻訳家



はじめての海外文学 vol.5



推薦者

酒寄進一さん 和光大学教授、ドイツ文学翻訳家

最近の訳書:『刑罰』『犯罪』『罪悪』(いずれもフェルディナント・フォン・シーラッハ、東京創元社)、『悪しき狼』(ネレ・ノイハウス、東京創元社)、『乗客ナンバー23の消失』『座席ナンバー7Aの恐怖』(いずれもセバスチャン・フィツェック、文藝春秋)。

『マッドジャーマンズ ドイツ移民物語』  
ビルギット・ヴァイエ 著  
山口侑紀 訳  
花伝社



第二次大戦中のイギリス。結核療養所で暮らす少女エマは、鏡の中に翼のある馬を見ます。やがて隣接する庭園の中に舞いおりた馬との交流が始まり……。悪化していく病状、迫る戦火、忘れてしまいたい家族の悲劇、隻腕の若者トマス……。どこまでが現実で、どこまでがエマの夢なのか。結末の解釈はあなた次第！

(ファンタジー／挿絵入り)

—— 原田勝 児童書・YA 翻訳者



はじめての海外文学  
vol. 5



推薦者

原田勝さん 児童書・YA 翻訳者

訳書に、『夢見る人』(パム・ムニョス・ライアン文、ピーター・シス絵、岩波書店)、『夜のあいだに』(テリー・ファン&エリック・ファン文・絵、ゴブリン書房)、『ブライアーヒルの秘密の馬』(メガン・シェパード文、リーヴァイ・ピンフォールド絵、澤田亜沙美共訳、小峰書店)、『ヒトラーと暮らした少年』(ジョン・ポイン、あすなる書房)、『真夜中の電話』(ロバート・ウェストール、徳間書店)など。ブログ「翻訳者の部屋から」更新中。川越と池袋で翻訳勉強会やっています。

『ブライアーヒルの秘密の馬』  
メガン・シェパード 作  
リーヴァイ・ピンフォールド 絵  
原田勝、澤田亜沙美 訳  
小峰書店

第二次大戦中のイギリス。結核療養所で暮らす少女エマは、鏡の中に翼のある馬を見ます。やがて隣接する庭園の中に舞いおりた馬との交流が始まり……。悪化していく病状、迫る戦火、忘れてしまいたい家族の悲劇、隻腕の若者トマス……。どこまでが現実で、どこまでがエマの夢なのか。結末の解釈はあなた次第！

(ファンタジー／挿絵入り)

—— 原田勝 児童書・YA 翻訳者



はじめての海外文学  
vol. 5



推薦者

原田勝さん 児童書・YA 翻訳者

訳書に、『夢見る人』(パム・ムニョス・ライアン文、ピーター・シス絵、岩波書店)、『夜のあいだに』(テリー・ファン&エリック・ファン文・絵、ゴブリン書房)、『ブライアーヒルの秘密の馬』(メガン・シェパード文、リーヴァイ・ピンフォールド絵、澤田亜沙美共訳、小峰書店)、『ヒトラーと暮らした少年』(ジョン・ポイン、あすなる書房)、『真夜中の電話』(ロバート・ウェストール、徳間書店)など。ブログ「翻訳者の部屋から」更新中。川越と池袋で翻訳勉強会やっています。

『ブライアーヒルの秘密の馬』  
メガン・シェパード 作  
リーヴァイ・ピンフォールド 絵  
原田勝、澤田亜沙美 訳  
小峰書店

第二次大戦中のイギリス。結核療養所で暮らす少女エマは、鏡の中に翼のある馬を見ます。やがて隣接する庭園の中に舞いおりた馬との交流が始まり……。悪化していく病状、迫る戦火、忘れてしまいたい家族の悲劇、隻腕の若者トマス……。どこまでが現実で、どこまでがエマの夢なのか。結末の解釈はあなた次第！

(ファンタジー／挿絵入り)

—— 原田勝 児童書・YA 翻訳者



はじめての海外文学  
vol. 5



推薦者

原田勝さん 児童書・YA 翻訳者

訳書に、『夢見る人』(パム・ムニョス・ライアン文、ピーター・シス絵、岩波書店)、『夜のあいだに』(テリー・ファン&エリック・ファン文・絵、ゴブリン書房)、『ブライアーヒルの秘密の馬』(メガン・シェパード文、リーヴァイ・ピンフォールド絵、澤田亜沙美共訳、小峰書店)、『ヒトラーと暮らした少年』(ジョン・ポイン、あすなる書房)、『真夜中の電話』(ロバート・ウェストール、徳間書店)など。ブログ「翻訳者の部屋から」更新中。川越と池袋で翻訳勉強会やっています。

『ブライアーヒルの秘密の馬』  
メガン・シェパード 作  
リーヴァイ・ピンフォールド 絵  
原田勝、澤田亜沙美 訳  
小峰書店

第二次大戦中のイギリス。結核療養所で暮らす少女エマは、鏡の中に翼のある馬を見ます。やがて隣接する庭園の中に舞いおりた馬との交流が始まり……。悪化していく病状、迫る戦火、忘れてしまいたい家族の悲劇、隻腕の若者トマス……。どこまでが現実で、どこまでがエマの夢なのか。結末の解釈はあなた次第！

(ファンタジー／挿絵入り)

—— 原田勝 児童書・YA 翻訳者



はじめての海外文学  
vol. 5



推薦者

原田勝さん 児童書・YA 翻訳者

訳書に、『夢見る人』(パム・ムニョス・ライアン文、ピーター・シス絵、岩波書店)、『夜のあいだに』(テリー・ファン&エリック・ファン文・絵、ゴブリン書房)、『ブライアーヒルの秘密の馬』(メガン・シェパード文、リーヴァイ・ピンフォールド絵、澤田亜沙美共訳、小峰書店)、『ヒトラーと暮らした少年』(ジョン・ポイン、あすなる書房)、『真夜中の電話』(ロバート・ウェストール、徳間書店)など。ブログ「翻訳者の部屋から」更新中。川越と池袋で翻訳勉強会やっています。

『ブライアーヒルの秘密の馬』  
メガン・シェパード 作  
リーヴァイ・ピンフォールド 絵  
原田勝、澤田亜沙美 訳  
小峰書店